

小樽市子ども・子育て支援事業計画における地域子ども・子育て支援事業の進捗状況【平成30年度】

12 実費徴収に係る補足給付事業

事業概要	保護者の世帯所得の状況等を勘案して、特定教育・保育施設に対して保護者が支払うべき教育・保育に必要な物品の購入に要する費用等を助成する事業
事業目的 (目指すべき目標)	円滑な教育・保育の利用が図られ、子どもの健やかな成長を支援すること。
実施内容 (具体的な実施方法・手段)	保護者(生活保護世帯)が支払うべき日用品・文房具等の購入に要する費用、又は行事への参加に要する費用等の一部を補助する。

事業費(円)		平成27年度 決算	平成28年度 決算	平成29年度 決算	平成30年度 予算	平成30年度 決算	平成31年度 予算
事業費			97,000	216,260	250,000	158,980	250,000
特定財源	国庫支出金		32,000	72,000	83,000	52,000	83,000
	道支出金		32,000	72,000	83,000	52,000	83,000
	その他						
	一般財源		33,000	72,260	84,000	54,980	84,000

活動指標(A) (目的を達成するために実施した事業量を数値で表示)	指標名	単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 見込み
	実施施設数	か所		4	7	4	7
【特記事項】							

成果指標(B) (目的の達成度を測定できる指標を設定し数値で表示)	指標名	単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 見込み
	延対象児童数	人		146	180	129	180
【特記事項】							

(A)(B)を考慮した需要量(指標)の設定及び確保方針、実績を数値で表示	需要量(指標)	年:延べ利用人数					
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
★事業計画策定済み★	需要量の 見込み	1号認定(人)				50	50
		2・3号認定(人)				130	130
		計				180	180
	実績	1号認定(人)		29	76	32	
		2・3号認定(人)		117	104	97	
		計		146	180	129	

【事業評価】 A:事業目標を達成し、結果が得られた。今後の水準を維持する。 B:事業目標をある程度達成したが、今後の改善・検討を要する。 C:事業目標を達成したとは言えず、現状について大きな課題がある。							
事業実施者による事業評価						A	
小樽市子ども・子育て会議における事業評価						A	

<確保方針>
事業計画から抜粋
需要量の見込みについては、平成28年度の実績を基に、対象者の増加を推計して見込みを行い、確保方針については、需要量の見込みと同数にしています。

◆平成30年度の事業評価(達成度の評価・成果・課題等)
4施設から補助申請があり、保護者が施設へ払うべき教育・保育に必要な物品の購入に要する費用等の相当額を施設へ補助した。全ての補助申請に対して補助金の交付を行うことができた。

◆平成31年度の目標(上記の事業評価を踏まえた、対処方法など)
引き続き対象児童がいる施設への補助を実施し、円滑な教育・保育の利用を図る。